

単元名	がっこう だいすき			教科書のページ	上 p.14~25
配当時数	12 時間	活動時期	4~5 月	学習指導要領の内容	(1)

単元の目標	学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と自分との関わりを見付け、学校生活を支えている人々や友達のことが分かるとともに、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全に登下校をしたりすることができるようにする。
-------	--

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	学校探検や通学路探検を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることに気付いている。	学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と、自分との関わりを見付けている。	学校探検や通学路探検を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全に登下校をしたりしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
ともだちと がっこうを たんけんしよう			
・学校のことを知りたいという思いをもち、自分の教室と比べながら学校を探検する中で、学校の施設の特徴に気付くことができるようにする。 p.16~17	3 +国語 1	<ol style="list-style-type: none"> ①みんなで行った場所を思い出し、班ごとで探検に行く。 ②見付けた物、こと、会った人について伝え合い、もう一度班ごとに学校探検に行く。 ③前回の探検について話し合い、班ごとに別の場所へ学校探検に行く。 ④見付けた物やこと、会った人について伝え合い、不思議に思ったことやもっと知りたいことを話し合う。 	<p>[知技] 学校の施設の特徴に気付いている。</p> <p>[思判表] 自分の教室と比べながら、学校の施設の特徴を探している。</p> <p>[態度] 学校のことを知りたいという思いをもち、行きたい場所を選んで探検しようとしている。</p>
がっこうにいるひとと なかよくなるよう			
・自分との関わりを思い描きながら学校にいる人に話したり質問したりする中で、学校にいる人々の働きや役割に気付くとともに、ルールやマナーを守って探検しようとするができるようにする。 p.18~19	4 +国語 1	<ol style="list-style-type: none"> ①教科書を見て、どんな人にどんなことを聞きたいか、みんなで話し合う。 ②聞くときに気を付けることを確認し、聞きに出かける。 ③分かったことや気付いたことをみんなで伝え合う。 ④もう一度、聞きに出かける計画を話し合い、知りたいことを聞きに出かける。 ⑤探検を振り返り、分かったことや気付いたことをみんなで伝え合う。 	<p>[知技] 学校にいる人々の働きや役割に気付いている。</p> <p>[思判表] 自分との関わりを思い描きながら、学校にいる人に話したり質問したりしている。</p> <p>[態度] 学校の施設ごとの特徴に応じて、ルールやマナーを守って探検しようとしている。</p>
がっこうで みつけた ことを つたえよう			
・学校の施設やそこにいる人々との関わりを意識しな	3 +国語 1	①学校探検で見付けた人・物・ことの中から一番伝えたいことを決	[知技] 自分の学校での生活はさまざまな人や施設の働きに支

<p>がら自分なりの方法で表現する中で、自分の学校での生活はさまざまな人や施設の働きに支えられていることに気付くとともに安心感をもち、これからも遊びや生活をしていこうとすることができるようになる。</p> <p>p.20~21</p>		<p>める。</p> <p>②伝えたいことを絵や文で表したり実物や動画を用意したりして、伝える準備をする。</p> <p>③自分の決めた方法で発表し、発表した絵や言葉、写真等を学校の絵地図に付け足す。</p> <p>④友達の話を聞いて分かったことや気付いたことを話し合う。</p>	<p>えられていることに気付いている。</p> <p>[思判表]学校の施設やそこにいる人々との関わりを意識しながら、自分なりの方法で表現している。</p> <p>[態度]自分の学校生活がさまざまな人や施設に支えられていることに安心感をもち、これからも遊びや生活をしていこうとしている。</p>
<p>みんなでつうがくろをあるこう</p>			
<p>・みんなで通学路を歩く活動を通して、通学路の様子や、安全を守っている施設や人々の存在に気付くとともに、自分の登下校が安全を守る人々や施設に支えられていることを実感し、これからも安全に登下校をしようとするができるようになる。</p> <p>p.22~23</p>	<p>2</p>	<p>①教頭先生などから学校の安全についての話を聞き、通学路にある、安全を守るための物や人について話し合い、みんなで学校の周りを歩く計画を立てる。</p> <p>②学校周辺の通学路の1コースをみんなで歩き、気付いたことを話し合う。</p>	<p>[知技]通学路の様子や、安全を守っている施設や人々の存在に気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)]通学路を歩く際、安全に気を付けて行動している。</p> <p>[態度]自分の登下校が、安全を守る人々や施設に支えられていることを実感し、これからも安全に登下校をしようとしている。</p>

単元名	はなを さかせよう		教科書のページ	上 p.26~37
配当時数	8 時間	活動時期	5~9 月	学習指導要領の内容 (7)

単元の目標	植物を継続的に栽培する活動を通して、それらの育つ場所、成長の様子に関心をもって働きかけ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物に親しみをもち、大切にしようとするができるようにする。
-------	---

単 元 の 構 成	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、成長の様子に関心をもって働きかけている。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
たねを まこう			
・花を咲かせたいという思いをもち、たねを観察したり比べたりしながら植物の特徴に気付くとともに、植物に心を寄せ、大切に育てていこうとすることができるようにする。 p.28~29	2	① 幼児期の栽培経験を教え合い、教科書を見て植物の花を確認したり、実際にたねを観察したりしながら育てたい植物を決め、たねをまくために必要なことについて話し合う。 ② たねまきをした感想を友達や先生に話したりカードにかいたりする。	[思判表] 観察したり比べたりしながら、植物の特徴を探している。 [態度] 花を咲かせたいという思いをもち、植物に心を寄せ、大切に育てていこうとしている。
はなを そだてよう			
・幼児期や日常の経験を思い起こしたり、友達の育てている植物と比べたりしながら世話の仕方を決め、世話をする中で、自分の育てている植物が成長していることに気付くとともに、成長の様子に応じて、世話を工夫しようとするができるようにする。 p.30~31	1	常時活動 朝の時間や休み時間などを使って、成長の様子を観察したり、鉢の置き場所や水やりの仕方などを相談したりして世話を続ける。 ① 植物の世話をしている気付いたことを紹介し合い、よりよい成長のために必要なことについて話し合う。	[知技] 自分の育てている植物が成長していることに気付いている。 [思判表] 幼児期や日常の経験を思い起こしたり、友達の育てている植物と比べたりしながら、世話の仕方を決めている。 [態度] 育てている植物の成長の様子に応じて、世話を工夫しようとしている。
はなの ようすをつたえよう			
・植物の成長の様子を予想しながら、開花への期待を話したりかいたりするとともに、自分が世話を工夫したことで自分の花が元気に育ち、花が咲いたことに気付くことができるようにする。 p.32~33	2	常時活動 朝の時間や休み時間などを使って、植物の世話を続けながら、成長の様子を観察する。 ①~② 咲いた花の写真を撮ったり、これまで撮りためた写真やカード、動画等を見たりしながら、開花の喜びを伝え合い、自分の世話を振り返る。	[知技] 自分が世話を工夫したことで、自分の花が元気に育ち、花が咲いたことに気付いている。 [思判表] 植物の成長の様子を予想しながら、開花への期待を話したりかいたりしている。

たねをとろう			
<p>・植物のたねを集めたり、栽培活動をまとめたりする中で、植物が一つのたねからたくさんのたねを増やし、生命をつないでいることに気付くとともに、世話を続けられた自分の成長を実感し、植物に親しみや愛着をもち、これからも植物を育てようとすることができるようにする。</p> <p>p.36~37</p>	3	<p>常時活動 休み時間などを使って植物を観察し、たねを集める。</p> <p>①集めたたねを観察したり数えたりして、分かったことを紹介し合う。</p> <p>②これまでにかけた記録カードや撮った写真を活用して、これまでの栽培活動を振り返り、友達や先生と話す。</p> <p>③とったたねをどうするか話し合い、一人一人の思いに合わせて保存したり作品をつくったりする。</p>	<p>[知技] 植物が一つのたねからたくさんのたねを増やし、生命をつないでいることに気付いている。</p> <p>[態度] 世話を続けられた自分の成長を実感し、植物に親しみや愛着をもち、これからも植物を育てようとしている。</p>

単元名	なつが やってきた			教科書のページ	上 p.38～51
配当時数	8 時間	活動時期	6～7 月	学習指導要領の内容	(4) (5) (6)

単元の目標	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物をつくったりして、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、公共物や公共施設を安全に正しく利用しようとしたり、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしたりすることができるようにする。
-------	---

単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付いている。	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を全身で感じながら夏の自然を生かした遊びを楽しんでいる。	夏の自然と関わる活動を通して、公共物や公共施設を安全に正しく利用したり、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしたりしようとしている。

目標	時数	学習活動	評価規準
こういて なつを さがそう			
<p>・校庭の自然に関わりたいたいという思いをもち、諸感覚を生かしながら、身近な自然との触れ合いを楽しむ中で、動植物や風、光など、校庭の自然の様子や特徴に気付くことができるようにする。</p> <p>p.40～41</p>	2	<p>①校庭で、動植物や風、光などを探したり、それらの様子を観察したりする。</p> <p>②草花や樹木を利用して遊びを工夫したり、遊びに使う物を工夫してつくったりして、気付いたことを、話したり見せたり記録カードにかいたりする。</p>	<p>[知技] 動植物や風、光など、校庭の自然の様子に気付いている。</p> <p>[思判表] 諸感覚を生かしながら、身近な自然との触れ合いを楽しんでいる。</p> <p>[態度] 校庭の自然に関わりたいたいという思いをもち、動植物や自然の特徴を探そうとしている。</p>
こうえんで なつを さがそう			
<p>・公園の遊具や自然物を使ってみんなで遊ぶ中で、夏の自然の様子や、公園はいろいろな人が使う場所であることに気付くとともに、身近な公共施設の特徴に応じて、安全に気を付けながら正しく公園を利用しようすることができるようにする。</p> <p>p.42～43</p>	3	<p>①～②ルールやマナーを守りながら、学校と公園を往復したり、遊具や自然物を使ってみんなで遊んだりする。</p> <p>③教室に戻ってきて、公園での活動で楽しかったことや気付いたことについて発表する。</p>	<p>[知技] 動植物や風、光など、夏の自然の様子や、公園はいろいろな人が使う場所であることに気付いている。</p> <p>[知技(習慣や技能)] 屋外での活動に際し、熱中症対策や手洗いなど、病気の予防に努めている。</p> <p>[態度] 身近な公共施設の特徴に応じて、安全に気を付けながら正しく公園を利用しようとしている。</p>
みずで あそぼう			
<p>・夏の自然を生かして遊びたいという思いをもち、これまでの経験を基に自分のおもちゃの動きや遊び方を想像しながら、身近な自然や身近にある物を利用して遊ぶ中で、遊びを創り出すことの面白さに気付くとともに、</p>	2	<p>①これまでの水遊びの経験を教え合い、水を使った夏の遊びについて話し合ってから、友達と一緒に水を使った遊びを楽しむ。</p> <p>②水を使って遊んだり、遊びに使う物を工夫してつくったりして、みんなで遊ぶ。</p>	<p>[知技] 身近な自然や身近にある物を利用して、遊びを創り出すことの面白さに気付いている。</p> <p>[思判表] これまでの経験を基に、自分のおもちゃの動きや遊び方を想像しながら、遊んでいる。</p>

<p>粘り強く遊びを楽しもうとすることができるようになる。</p> <p>p.44～45</p>		<p>[態度]夏の自然を生かして遊びたいという思いをもち、粘り強く遊びを楽しもうとしている。</p>
<p>あめあがりの こうていを たんけんしよう</p>		
<p>・雨上がりの校庭に探検に出かけ、晴れの日と雨の日の自然の様子を比べながら、天候によって、身近な自然の様子が変化することに気付くことができるようになる。</p> <p>p.46～47</p>	<p>外</p> <p>・雨上がりの自然との関わりを楽しむ。</p> <p>・晴れの日との違いから、雨上がりの自然の特徴について見つけたことを発表したり、記録カードにかいたりする。</p>	<p>[知技]天候によって、身近な自然の様子が変化することに気付いている。</p> <p>[思判表]晴れの日と雨の日の自然の様子を比べながら、雨上がりの校庭を探検している。</p>
<p>なつの ことをつたえよう</p>		
<p>・夏の活動を振り返る中で、夏の自然の特徴を生かして遊ぶことの楽しさに気付くとともに、自分たちで遊びを創り出す楽しさを実感し、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとすることができるようになる。</p> <p>p.48～49</p>	<p>I</p> <p>①夏の活動を振り返り、グループごとに言葉や動作などでお薦めの遊びを紹介し合い、これからしてみたいことなどについて記録カードにかく。</p>	<p>[知技]夏の自然の特徴を生かして遊ぶことの楽しさに気付いている。</p> <p>[態度]夏の自然を生かして自分たちで遊びを創り出す楽しさを実感し、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとしている。</p>